

## 【院内フォーミュラー(推奨薬リスト)】

薬事審議会 フォーミュラー小委員会 2023年7月改訂

### ARB(アンジオテンシンII受容体拮抗作用)

	製品名	薬価(円)
<b>第一選択薬</b>	オルメサルタン OD錠 20mg「DSEP」	22.7

理由:各種ガイドラインにおいて ARB 間での推奨レベルに差はなかった。経済的な面を考慮しオルメサルタン OD錠 20mg を第一選択薬とする。

	製品名	薬価(円)
<b>第二選択薬</b>	アジルサルタン錠 20mg「武田テバ」	37

理由:アジルサルタン錠 20mg は降圧効果に優れていることより、第二選択薬とする。

\*薬価は 2023/7 時点のものであり、変動することがあります。

【参考資料】 \*薬価は 2023/7 時点のものであり、変動することがあります。

採用薬	オルメサルタンOD錠 20mg「DSEP」	カンデサルタン錠8mg 「あすか」	アジルサルタン錠20mg 「武田テバ」 アジルバの後発医薬品	アジルバ錠20mg	イルベサルタン錠100mg 「DSPB」	テルミサルタン錠40mg 「DSEP」	ニューロタン錠50mg	バルサルタン錠80mg 「DSEP」
採用区分	採用	採用	採用	院外	採用	採用	院外	院外
薬価(円)	22.7	35	37	140.1	22.6	21.1	71.7	15.7
適応症	高血圧症	10～20mg1日1回投与 1日最大投与量:40mg	4～8mg1日1回投与 1日最大投与量:12mg 腎障害を伴う場合の1日 最大投与量:8mg  * 小児用量あり	20mg1日1回投与 1日最大投与量:40mg	50～100mg1日1回投与 1日最大投与量:200mg	40mg1日1回投与 1日最大投与量:80mg 肝障害を伴う場合の1日 最大投与量:40mg	25～50mg1日1回投与 1日最大投与量:100mg	40～80mg1日1回投与 1日最大投与量:160mg  * 小児用量あり
	腎実質性高血圧症	-	2mg1日1回投与から開始し、必要に応じて8mgまで増量できる。	-	-	-	-	-
	慢性心不全	-	4mg1日1回投与から開始し、必要に応じて8mgまで増量できる。	-	-	-	-	-
	高血圧及び蛋白尿を伴う2型糖尿病における糖尿病性腎症の場合	-	-	-	-	-	50mg1日1回投与 1日最大投与量:100mg (過度の血圧低下を起こすおそれのある場合は25mgから投与を開始する。)	-